

感動一点の場

『薯ほり』

1948年 小川原 脩画

「・・・子供の顔のように晴々したり、年寄りじみたしかめ面であったり、伏し目がちな表情であるかと思えば、或いは漫画みたいにこぶをこしらえているのがあるところに馬鈴薯のもつ庶民的な親しみが感じられる・・・」、小川原の薯への感想である。薯ほり作業をスケッチした当時は、人と畜力による農作業が主だった。その情景を小川原は「広い馬鈴薯畑にカラカラと薯掘り機の音が単調に響く。二頭立ての肥った馬が機械を引っ張りながらどんどん掘り返して行く。それ等の薯を家族総出でいそがしく拾い集め薯の山を作って行く」と描写した。前景に馬鈴薯を大きく描き、尻を向けて作業する農婦たちを中景に、二頭の馬を遠景に配し広大な農地を表した。まさに教科書どおりの遠近法である。



木々の葉が舞い落ち、初冬の趣を醸し出す時季となりました。ぬくもりをあなたに、お出かけください美術館まで。お待ちしております。

展覧会のお知らせ

常設展示（第2展示室）小川原脩生誕100年記念

「小川原脩 自伝風な展覧会一時空の先に澄んだ眼を向けてー」

「如何に描くか」ということよりも、「何を描くか」に重きを置いて制作してきた小川原の作品を年代を追って展示します。

会期：11月17日（木）～平成24年4月15日（日）

企画展示「題名のない展覧会ー不思議・ふしぎこの絵何だろう・・・？」

近くから見ても、遠くから見ても何を描いたものかわからない絵があります。少し斜めから見ると、なんだこれだったのかとわかる絵もあります。タイトルがついていない作品を集めてみました。題名をつけるのはあなたです。

会期：11月17日（木）～平成24年1月29日（日）

★第9回全町子ども議会開催★

町内の小・中・高等学校の代表9名が議員となり、子ども議会が開催されます。ぜひ議場まで傍聴に来てください。



日時 平成23年11月19日（土）
9時30分

会場 役場3階 議場

質問者 小学生5名 中学生2名 高校生2名

答 弁 倶知安町長 福島 世二
教育長 小野寺 満

ミュージアム通信

小川原脩記念美術館

☎21-4141 FAX 21-4142

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/somoa/index.jsp

倶知安風土館

☎22-6631 FAX 22-6632

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/huudokan/huudokan.jsp

開館時間 9時～17時（入館は16時半）

11月の休館日 1, 8, 14～16（展示替）、
22, 29日

11月3日（木）は小川原脩記念美術館開館記念日につき無料となり、『第4回小川原脩記念美術館絵画コンクール』の表彰式が11時より行われます。あわせて、風土館も無料でご利用できます。

木田金次郎美術館 ☎0135-63-2221

改修工事により、木田金次郎美術館は下記の期間休館しております。

10月17日（月）～2012年3月31日（土）

改修工事中は、岩内地方文化センターにおいて各種イベント等を開催いたします。

西村計雄記念美術館 ☎0135-72-2525

ー渡仏から60年ー「西村計雄 私のバリ」展

2012年3月11日（日）まで開催。

11月1日（火）は開館記念日、無料開放。

荒井記念美術館 ☎0135-63-1111

ピカソ展「ピカソの宝探し」開催中

海と山と田園とーミュージアムロード情報ー